

## 2月沿岸定線栄養塩測定結果

平成30年2月28日  
岩手県水産技術センター  
TEL0193-26-7919

### 1. 表面分布 (図1)

本県沿岸10海里以内の栄養塩 ( $\text{NO}_{2+3}\text{-N}$ ) の表面分布は89から134  $\mu\text{g/L}$ であった。

なお、採水は漁業指導調査船岩手丸により、0、10、30、50海里地点で2月14日から2月21日に行った。

### 2. 10m以深の分布 (図2、図3、図4)

採水器の保守点検のため採水は行われなかった。

2018/2 0 m

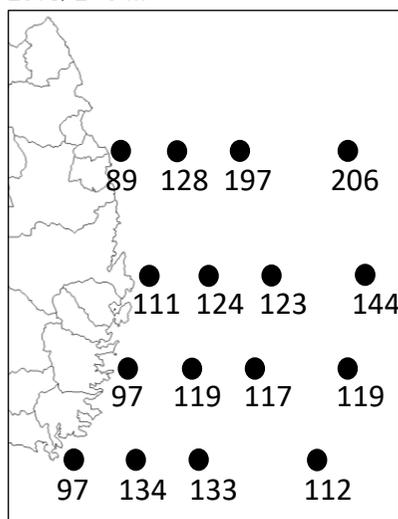


図1 表面の分布

2018/2 10 m



図2 10m深の分布

2018/2 30 m



図3 30m深の分布

2018/2 50 m



図4 50m深の分布

※背景地図にはCraft MAPを使用 (<http://www.craftmap.box-i.net/>)

### 【参考】

- ・ 栄養塩 (硝酸+亜硝酸態窒素 $\text{NO}_{2+3}\text{-N}$ ) の単位は  $\mu\text{g/L}$  で表す。
  - ・ 10  $\mu\text{g/L}$  以下でワカメの原藻加工後の色落ちの危険がある。
  - ・ 20  $\mu\text{g/L}$  を一応の安全な目安としているが、20~30  $\mu\text{g/L}$  でも晴天の日が続いたり、海水交換の悪い時は、ワカメの色落ちが起こる場合がある。
- ※農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による。